

# 西日本建物管理株式会社

## 2016年度 環境活動レポート

対象期間 : 2016年6月1日 ~ 2017年5月31日

発行年月日 : 2017年9月1日



## 【 目次 】

1. トップメッセージ
2. 環境配慮の方針等
3. 事業の概要と対象範囲
4. 環境目標と活動計画
5. 環境目標の実績
6. 代表者による全体評価と見直しの指示
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無

### 【 1. トップメッセージ 】

西日本建物管理株式会社は、昭和36年10月2日設立以来、岡山県下の病院やオフィス・学校・公共施設の総合ビルサービスを提供して実績を上げて参りました。

私たちは企業理念である、先進性とチャレンジ精神で、お客様の繁栄と幸福を追求していきます。さらに、一人一人が素晴らしいと言える企業を目指し、他に類のないシステムと絶えざる教育をもって実現に努めます。を元に、お客様の生活環境に直結する清掃業務を行う上でも、当社は環境者社会に対する倫理的な責任を果たす必要があります。

本環境報告書は、当社における「エコアクション21」の活動を総括し、1年間の成果をまとめたものです。

当社に関わる皆様には、本レポートを通じて当社の環境活動にご理解いただければ幸いです。今後とも、「お客様の繁栄と幸福の追求」に努め、社内における環境活動の継続・改善ならびにお客様に提供するサービスの向上を推進していきます。そして、お客様と共に地球環境を大切にし地域に貢献できるように、また、信頼頂ける企業になるよう全社員で取り組んで参ります。

西日本建物管理株式会社  
代表取締役 林 茂樹

## 【 2. 環境配慮の方針等 】

制定日 2003年11月11日

改定日 2017年09月01日

### 【 環境理念 】

1. 私たちは、お客様と共に地球環境を大切にします
2. 私たちは、お客様と共に地球資源を大切にします
3. 私たちは、お客様と共に生活環境を守る努力をします

### 【 行動指針 】

1. 環境負荷低減の継続的改善に努める
2. 環境関連法規等を遵守する
3. 環境負荷低減のための重点項目
  - ① 電気・水道の省エネを推進する。
  - ② コピー用紙の使用量削減に取り組む。
  - ③ 自動車燃料の消費量削減をはかる。
  - ④ 廃棄物の削減とリサイクルに取り組む。
  - ⑤ お客様と共に環境負荷削減に努める。
  - ⑥ グリーン購入に取り組む。
  - ⑦ 全社員の意識向上のための教育を実施する

代表取締役 林 茂樹

## 【 3. 事業の概要と対象範囲 】

### 1) 名称及び代表者氏名

西日本建物管理株式会社 代表取締役 林 茂樹

### 2) 所在地

岡山市北区内山下2丁目11番18号 共済会館ビル5階  
TEL (086)232-0844 FAX (086)232-0983

### 3) 事業概要

清掃管理・設備管理・環境測定管理・貯水槽給水設備管理  
防虫防除管理・サービス管理

### 4) 事業規模

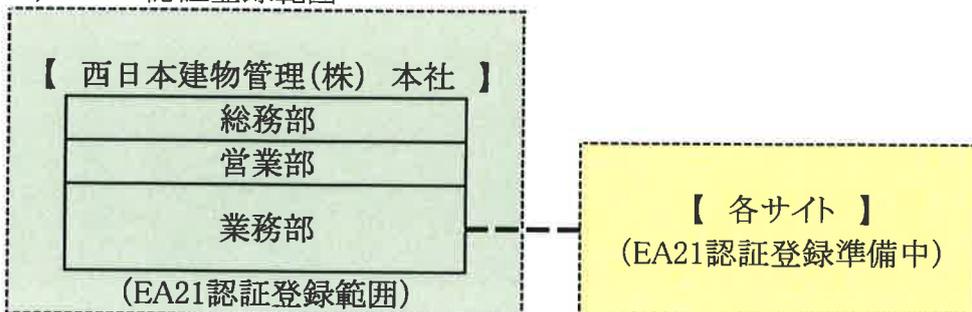
資本金 1,000万円 従業員数 192名

### 5) 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 統括部長 春木新矢

担当者 上に同じ E-mail : haruki\_ntk@nntk.co.jp

### 6) EA21認証登録範囲



## 【 4. 環境目標と活動計画 】

### 1) 2016年度環境目標

項目	単位	基準値 (2015年実績)	単年度目標	中期目標
			(2016年度)	(2019年度)
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	33,715.3	基準値±1%以内	基準値±2%以内
総排水量	m <sup>3</sup> /年	167.0	基準値±1%以内	基準値±2%以内
廃棄物発生量	kg/年	571.3	基準値±1%以内	基準値±2%以内
化学物質発生量	ℓ/年	2,020.0	基準値±1%以内	基準値±2%以内
グリーン購入	円/年	54,020	基準値+1%	
コピー用紙購入	枚/年	60,250	基準値±1%以内	基準値±2%以内

※1 CO<sub>2</sub>排出係数(購入電力…0.719 / 自動車燃料…ガソリン2.32・軽油2.62)

※2 化学物質の発生量(洗剤・剥離剤・WAX)の発生量。…PRTR法該当品の取り扱いはありません。

### 2) 活動の計画

#### ○年間の活動計画と内容

活動項目	時期	担当者	内容
EA21会議	毎月第3木曜日	EA21事務局	各部責任者及び担当者の会議
目標・方針の見直し	6月	各部門	前年度の結果に伴い当年度の目標と方針の見直しを実施する
レポート作成	7月	EA21事務局	前年度の活動レポートを作成する
内部監査	11月	内部監査人	各部の評価・確認を行う
マネジメントレビュー	5月	社長	年度の反省と次年度の方針の検討

## 【 5. 環境目標の実績 】

### 1) 2016年度実績

項目	単位	目標	実績	達成状況
二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub> /年	33,715.3	22,723.0	※
総排水量	m <sup>3</sup> /年	167.0		施設管理者変更により排水の量計上が出来なくなった。
廃棄物発生量	kg/年	571.3	442.0	129.3%
化学物質発生量	ℓ/年	2,020.0	1,296.0	155.9%
グリーン購入	円/年	54,020	52,050	96.4%
コピー用紙購入	枚/年	60,250	56,500	106.6%

※二酸化炭素排出量のうち施設管理者変更により電気使用量が計上不可、ガソリンのみの計上となります。

#### 【 将来の環境施策 】

清掃方法をドライ管理の比率を上げることで、洗浄污水の削減や化学物質(洗剤・ワックス)の使用量削減に努める。パーフェクトドライシステムの技術向上のための教育や研修を適時実施していく。

2)今年度の評価と次年度の取り組み

項 目	今年度の評価と次年度の取り組み
二酸化炭素排出量	施設管理者の変更により電気使用量が計上できなくなったため、自動車燃料のみの集計となりました。次年度は当年度実績に対し上下1%範囲内を目指します。
総排水量	施設管理者の変更により水使用量が計上できなくなったため、評価不可能となりました。次年度以降は総排水量の項目を対象外とします。
廃棄物発生量	廃棄物発生量は、目標を下回って目標を達成しました。次年度は現状維持を目標とします。
化学物質発生量	ドライ管理による自社の洗剤使用量の現状、物件による洗浄作業の減少により、洗剤等使用量が現状となりました。次年度目標は当年度実績の上下3%以内を目標とします。
グリーン購入	前年実績と比較すると若干減少をしましたがおおむね目標範囲内で収まっています。次年度も現状維持を継続していきます。
コピー用紙	当年度は裏紙の使用などでコピー用紙購入量が減少致しました。次年度も現状の継続を目標とします。

## 【 6. 代表者による全体評価と見直しの指示 】

### 1) 評価と見直しの指示

【 EAシステム全体の評価 】		
社員一人一人が環境への意識を持ち、自分に出来る事から取り組む事が大切です。エコアクション通信により全社員の意識向上を目指しましょう。		
項 目	評 価	改 善 指 示
環 境 方 針	見直しの必要はなし	継続実施
環 境 目 標	現状維持を目標とする	一部修正を指示
環境活動計画	見直しの必要はなし	継続実施
EA21システム	見直しの必要はなし	継続実施

### 2) 代表者の指示に対する環境管理責任者の処置

項 目	内 容
代表者の指示に対する処置	これ以上の削減は経営的に無理だと判断し、改善の目標値を現状維持にする値へと修正を実施しました。

## 【 7. 環境関連法規等の遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無 】

### 1) 違反事項・関係機関からの指摘事項・提訴等

2016年度 … 0件

※過去5年間の違反・指摘事項及び提訴等は有りません。

内 容	環境関連法規	関係省庁・機関	指摘
①環境測定管理業務	建築物衛生法	厚生労働省・岡山県生活衛生課	無
②貯水槽給水設備管理業務			
③防虫防除管理業務			
④環境改善業務	消防法	総務省・各管轄消防署	無
④設備管理業務			
⑤廃棄物	廃掃法	環境省・岡山市環境局	無
⑥グリーン購入	グリーン購入法	環境省・岡山県循環型社会推進課	無